

事務局から

●現在、日本全国に約 80 のきのこ愛好団体があるといわれていますが、300 名を超える会員を擁する当会は、人数ではおそらく 5 本の指にはいる規模となりました。今回の三休さんの原稿にあるように、全国のきのこの会は、常時情報交換をしており、時に合宿のようなものも開催します。また約 10～20 の団体が、毎年開かれる日本菌学会という会に、2001 年から「アマチュアの連絡会」という名称で参加しています。昨年の 2006 年は千葉で菌学会の 50 周年大会が開催され、北海道から九州までのアマチュアの会の会員があつまり、千葉市内で懇親会を持ちました。2007 年の今年は、筑波での開催となります。そもそも、談話会という名称は、関西の老舗の会「関西菌類談話会」の暖簾分のみもりです。また日本菌学会の前身は「東京菌類談話会」で、「談話会」という名称は学会の前身である団体が名乗ることが多いのだそうです。当会の顧問の本郷先生に、千葉菌類談話会、とお伝えしたところ「それじゃ勉強しないといけませんね」とコメントをいただきました。しかし当会のスローガンは「きのこを通して人生を楽しむ」なので、ちょっと?? かもしれません。また当会の英語名 Chiba Mycological Club は、Boston Mycological Club の名前をまねたものです。当会の発起人の一人が、その米国ボストンのアマチュア会の会報を手にしたときに、あまりのかつこよさに、思わずつけた名称です。会報第 1 号からこの英語名を名乗っており、いつかは地球規模できのこ人生を楽しみたいというヒソカナ希望が込められています。(光)

●毎年 2 回(行事案内と会報発送)の案内ではお伝えできない情報は、パソコンのメールで連絡しています。事務局がメールアドレスを了解している会員さんは約 100 名ほど。年間スケジュールにのらない行事案内などは、このメールでの連絡のみとなります。新しくアドレスを獲得した方、事務局からまだメールが一度も届いたことがないよ、という方、できるだけ事務局までアドレスを連絡ください。(春)

●千葉菌ホームページが新しくなりました！
行事日程、活動記録などが随時確認でき、会報「千葉菌類談話会通信」もバックナンバーすべてが閲覧可能になりました。20 号からはカラー版で掲載しております。お気に入りに登録するなどしてご活用ください。今後さらに使いやすくしていきたいと考えています。(北)

ホームページのアドレスは下記の通りです。

<http://homepage2.nifty.com/chibakin/>

